



最上エコボリスの実現
= 豊かな自然 輝くもがみ =

小国川だより

最上小国川治水対策について、お知らせします。

小さなダム・大きな仕事 最上小国川ダム

第19号

平成22年3月24日発行

山形県 最上総合支庁
建設部 河川砂防課

最上小国川ダム説明会を開催します

最上小国川ダムについては、これまでも多くの機会を捉え、説明を重ねてまいりましたが、さらに、より多くの県民の皆様にご理解いただきたいと考えております。

このため、改めてこれまでの経緯や洪水の状況などについて説明し、その必要性を広くお知らせするため、最上小国川ダムの説明会を下記のとおり開催いたします。

今回は、新庄会場と山形会場の2会場で、県民の皆様にご説明させていただきます。

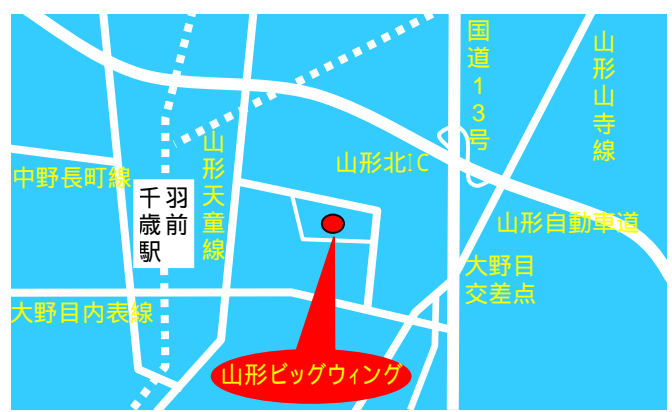
既に、ポスター・新聞等でお知らせしていますが、土曜日と日曜日の午後にご参加いただきましたので多くの方にご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

【新庄会場】

日時 平成22年3月27日(土)午後1時～
場所 新庄市民プラザ 1階大ホール
収容人数 300名程度
申込不要

【山形会場】

日時 平成22年3月28日(日)午後1時～
場所 山形ビッグウイング 4階会議室
収容人数 200名程度
申込不要



第5回最上小国川流域環境保全協議会を開催しました

県では、最上小国川流域について、工事に伴う環境への影響に最大限配慮した対策や計画をおこなうため、平成21年1月20日に「最上小国川流域環境保全協議会」を設立し、これまで、4回の協議会を開催しています。

今月の19日(金)午後1時半から、第5回最上小国川流域環境保全協議会を、最上総合支庁で開催しました。

今回の内容は、貴重な動植物への影響の大小を判断するものです。また、今回専門家から何らかの対応が必要と判断していただいた動植物については、今後、具体的な対策を検討していくこととなります。

その対策についても、専門家のご意見を参考に決めていきたいと考えています。

なお、その詳細な内容については、次回以降にお知らせしてまいります。

最上小国川ダムのパネル展を開催しています



県庁1階ロビー 県政発信ギャラリー

3月1日から31日まで、県庁1階ロビーの県政発信ギャラリーにて、最上小国川ダムの治水対策についてのパネル展示を開催しています。

また、3月23日から4月16日まで、最上総合支庁1階ロビーでもパネル展を開催しています。

これまでの災害の発生状況や、地元の方々との懇談会の開催状況、治水対策の決定状況、そして実際に被害に遭われた方へのインタビューなど、県民の皆様にご知らせするため、開催しています。

「最上小国川流域の治水と活性化を考える懇談会」を設置

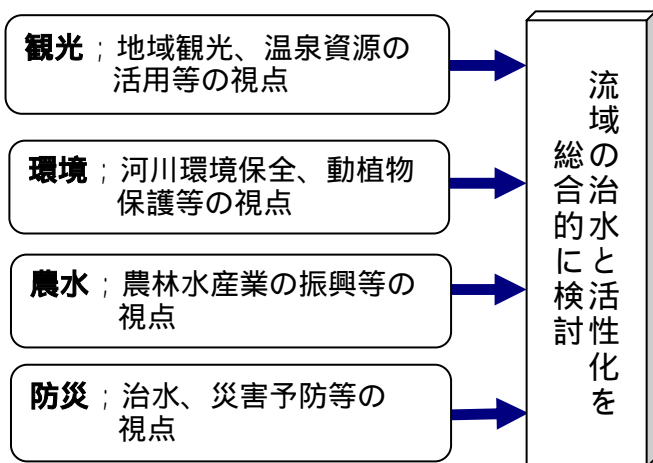
県は、最上小国川流域における治水と活性化を検討するための「最上小国川流域の治水と活性化を考える懇談会」を設立します。

1. 目的

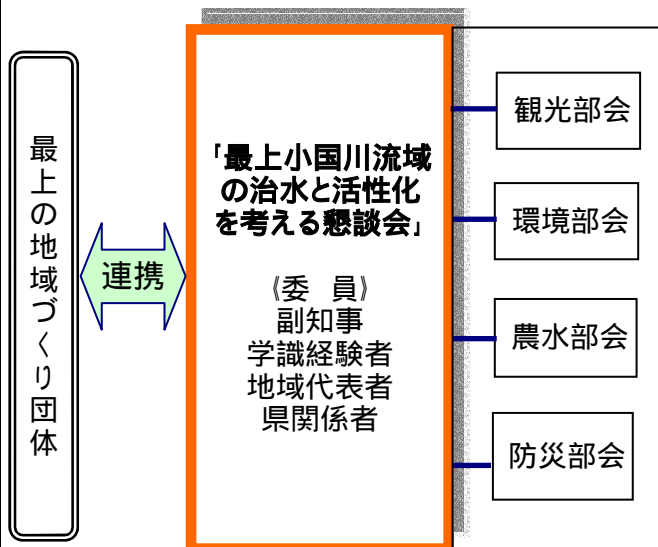
最上小国川ダムは、今後、国で設置した有識者会議が示す新基準で検証することになります。

このような状況を踏まえ、最上小国川流域の活性化とその礎となる治水対策を、地域づくりに繋がる観光、環境、農水及び防災の視点から、総合的に検討します。

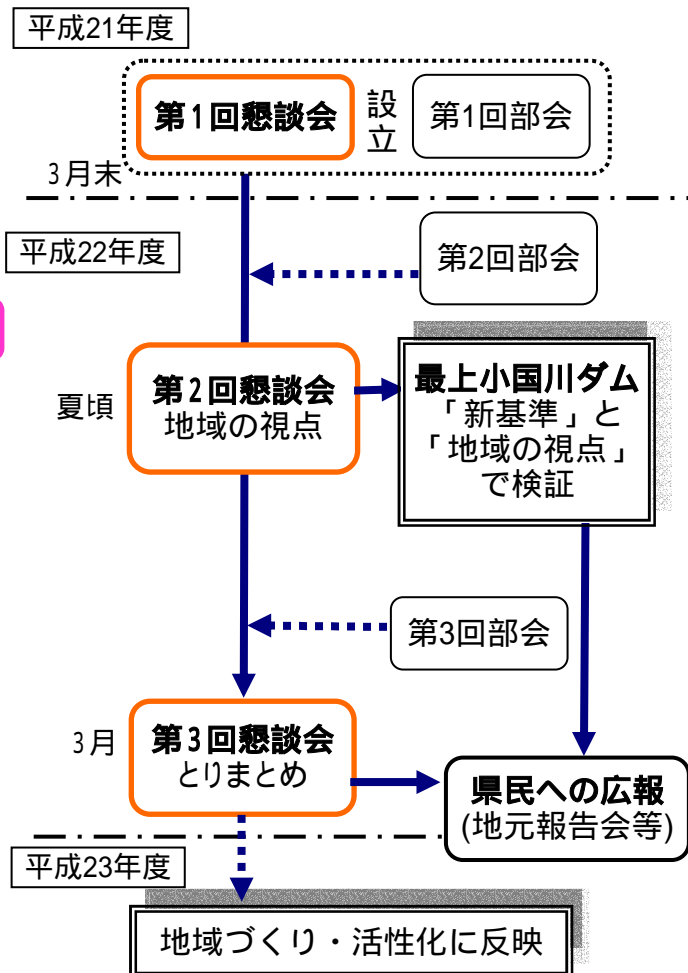
2. 検討内容（各部会について）



3. 組織



4. スケジュール



国土交通省が開催する「今後の治水のあり方に関する有識者会議」においては、平成22年夏頃に中間とりまとめを行い、検証の新基準が出されます。これを受けて、県では「地域の視点」を踏まえた検証を行います。

5. 第1回懇談会開催日程

第1回「最上小国川流域の治水と活性化を考える懇談会」の開催日程は、下記のとおりです。

日時 平成22年3月29日（月）
13:30～15:00
場所 山形県庁 2階講堂

発行：山形県 最上総合支庁 建設部 河川砂防課
最上小国川ダム建設室 佐藤・高橋
〒996-0002
山形県 新庄市 金沢 大道上 2034
お問合せ先 電話 0233-29-1407
E-mail - 【前画面を参考にして下さい。】

バックナンバーは県HPからダウンロードできます。
アドレスは下記のとおりです。

http://www.pref.yamagata.jp/regional/mogami_bo/news/news/7314074ogunigawa_news.html